



「上相川絵図」〔宝暦2年(1752)作成、文化9年(1812)複製 相川郷土博物館所蔵〕の絵図に加筆

- ①山之神町 修験に関係する地名が名付けられた町。慶長6年(1601)に大山祇神社が建てられた。
- ②鍛冶沢(町) 沢鍛冶(日常で使用する金属器を扱った鍛冶屋カ)が住んだ町。
- ③田町 文禄・慶長期以前に農家の居宅があったことから名付けられた町カ
- ④鍛冶町 金銀山で使う鉄細工物(タガネ等)を作る鍛冶屋がいた町。
- ⑤弥左衛門町 山師の山根弥左衛門が住んだと考えられる町。
- ⑥本町 鉦山集落の初期形成期に中心地として賑わったと考えられる町。
- ⑦番屋町 番所役人等の役宅が置かれた町。
- ⑧九郎左衛門裏町 九郎左衛門町の裏側にある町。

- 町境 ●
- 水路(宝暦年間開削のものカ) ---
- H17~18年度調査範囲 - - -
- H27年度調査範囲 []
- R3年度調査範囲 []
- ⑨九郎左衛門町 山師の播磨九郎左(右カ)衛門が住んだことから名付けられたと考えられる町。
- ⑩小右衛門町 山師の信濃小右衛門が住んだことから名付けられたと考えられる町。
- ⑪床屋町 床屋(製錬所)が集まっていたことから名付けられた町。玄徳寺・専念寺がある。
- ⑫相川町 「相川」名の発祥となった町。
- ⑬外記町 山師の江戸外記が住んだことから名付けられたと考えられる町。
- ⑭柄杓町 比丘尼が居住したことから名付けられた(勧進の際に柄杓を持つことから)町で、慶長期頃に遊女がいた町(歓楽街)。法花寺がある。
- ⑮茶屋町 慶長期頃に茶屋が置かれたことから名付けられたと考えられる町(歓楽街)。専照寺がある。
- ⑯奈良町 奈良出身の人が住んだことから名付けられた町カ。妙音寺がある。